

ビジネスモデル再構築事例

別記第 11 号の 1 様式（第 12 条関係）

事業実績書【ビジネスモデル再構築枠】

1 補助事業の取組内容及び結果

実施した新事業の内容、結果について、具体的に記載していただくとともに、必要な参考資料を添付してください。

例：・これまで日本料理店を営んでいたが、足元業績が好調な焼肉店を新たに開業した。
・また、焼き肉店の開業に伴い必要な店舗の改装工事を行った。

工事前後が確認できる図面や写真を添付

業務用コンロ（「ビジネス変革応援補助金」の表示（シール）付）の写真を添付

別記 12 号様式内「★」に関する説明：

交付決定時と金額が変わった項目についてその内容・理由を説明（変更承認済の内容は不要）

例：・業務用コンロは、交付決定後に価格の改定があり、値下がりしたため、同一機種の購入ではあるものの申請時より減額することとなった。
・店舗改装工事は、当初の計画から業務コンロの設置場所を変えたことで、想定していた以上の電気工事が必要となったために増額となった。

2 補助事業の成果及び事業目標の達成度

(1) 成果

（売上高や顧客数の変化等のほか、どのように新市場進出、新分野展開、事業・業種転換、事業再編や国内回帰の事業再構築等を行ったかなど、具体駅な成果を定量的に必ず記入して下さい）

申請時の事業計画書（5）で設定した目標に対する成果を売上等の定量的な評価も含めて具体的に記載してください。

事業再構築の取組を行ったという視点を踏まえた成果を必ず記載してください。
（事業再構築による利益、売上、雇用、作業時間、賃金等）

例：・1日あたりの来客者数の変化
日本料理店 ●人（●月）
焼き肉店 ●人（●月） → ●人（●月）－●人（●月）＝●人の来客数が増加した
・1日あたりの売上の変化
日本料理店 ●千円（●月）
焼き肉店 ●千円（●月）→●月と●月を比較すると●千円増加した

(2) 事業計画書にて設定した事業目標の達成度

（交付申請時に事業計画書（別記第 2 号の 1 様式）の 2 (5)②に記載した「補助事業の目標」に対する成果・達成度を記載してください。）

上記（1）の成果に対する自己評価・分析を記載してください。（目標を達成した場合は、何が達成に寄与したのか、達成できなかった場合は、その原因と今後の対策等）

例：・業務用コンロ、店舗改装工事を実施し、日本料理店から焼き肉店へ事業を転換することにより、シニア世代だけでなく現役世代、若年層の顧客も取り込むことができた。
・また、日本料理を提供できるようになるためには、従業員が職人的技術を習得する必要があったが、焼き肉店の場合は、従業員の業務内容をマニュアル化できた。

3 補助事業の実施経過

年月日	具体的な実施
令和7年11月30日	事前着手届提出
令和7年12月1日 ～12月10日	店舗改装工事実施
令和7年12月10日	業務用コンロ（納品）
令和7年12月10日	交付決定
令和8年1月1日	焼き肉店営業を開始
令和8年1月28日	全ての支払いが完了

事業の実施は交付決定後から可能となります。ただし、やむを得ない事情により「事前着手届」を提出した場合は、交付決定前であっても事業の実施が可能です。（「事前着手届」を提出した場合であっても、補助金の採択が約束されるわけではありません。）

※ 事業計画書の実施スケジュールに記載した内容等に沿って記入してください。

※ 新たな事業を始めた日は必ず記載してください。

4 今後の展開等の方針

(1) 2の成果を踏まえて、今後取り組むこと

上記2の成果を踏まえて、事業計画書「(5)①(3)の課題に対する、補助事業により期待される成果、今後の展開等」に記載した内容等について、今後どのように継続して取り組んでいく予定なのかを記載してください。

- 例：・店舗の混雑状況を踏まえると、まだ空席がある時間帯があることから、1日の来客数をさらに増やす余地があることから、営業時間についても再度検討を行い、さらなる来客数の増加を目指す。
- ・本事業では事業転換に伴い、従業員の教育期間も見直され、人手不足の解消をはかることができたが、さらなる教育マニュアルの整備など研修内容について見直しを進め、将来にわたって営業を継続できるような店舗経営を目指す

(2) 今後の目標・見込み等

今後の目標や売上・集客等の見込みを記載してください。

- 例：・営業時間についても見直しを行い、1日の来客数を●人まで増加させる。
- ・また、新たな予約システムの導入にもチャレンジすることで、売上を●%増加させる。

5 売上高の実測値

(単位：千円，%)

事業実施前1か月の売上高 A (令和7年12月分)	実績報告日前1か月の売上高 B (令和8年1月分)	売上高の増加率 B/A×100
1,200千円	1,250千円	104%

※Aは上記「3 補助事業の実施経過」にて記載した「新たな事業を始めた日」の前月の売上高を記載してください。

Bは実績報告を行う日の前月の売上高を記載してください。

※売上高は事業所全体の数値を記載してください。